

令和4年11月15日

出雲市長  
飯塚 俊之 様

# 要 望 書

出雲市認可保育所（園）保護者会連合会  
会長 森山 宏太

## 子育て支援に関する要望

平素は、当連合会の活動に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
下記のとおり要望いたします。

### 記

#### 第1 子どもの医療費の無償化に関する要望

##### 【要旨】

中学校卒業までの医療費の無償化をお願いいたします。

##### 【内容】

現在、未就学児においては、乳幼児等医療費助成制度により医療費は無償化となっておりますが、小中学生については、令和3年4月より一部助成が拡充はされたものの、無償化には至っていません。県内他市町村では高校卒業まで無償化という自治体もある中で、出雲市におかれましては最も低い水準となっております。

保護者としましては、医療費の負担が軽減されることは大変ありがたいことですので、中学校卒業までの医療費を無償とし、子育てしやすい出雲市を実現していただきたいと思うところです。

前記の趣旨をご理解いただき、採択をいただきますようよろしくお願いいたします。

#### 第2 保育料の負担軽減に関する要望

##### 【要旨】

保育料の完全無償化をお願いいたします。

### 【内容】

家計にとって保育料の占める割合は高く、昨今の物価上昇や消費税増税などもあり、子育てをする上で、経済的に厳しい状況は続いております。

私ども連合会において、本年度実施しました保護者に対するアンケートにおきましても、保護者が経済的な負担を理由に、第2子以降の出産に対しての後ろ向きな回答が目立ちました。また、第2子以降の保育料の無償化や、子供の人数にかかわらず保育料の無償化を望む声があり、多くの保護者が保育料の負担軽減を望んでいます。

以上の事情をご考慮いただき、出雲市の目指す「子育てに喜びを実感できる社会の実現」のためにも保育料の完全無償化をお願いいたします。

## 第3 インフルエンザ予防接種費用の助成に関する要望

### 【要旨】

インフルエンザ予防接種費用の助成をお願いいたします。

### 【内容】

毎年冬期に多数の感染者を出すインフルエンザは、免疫力の弱い子どもで特に流行しており、多くの園児が罹患し保育所（園）等を休んでいます。また、その兄弟の在籍する小中学校等での罹患も多いです。罹患本人の身体的負担は言うまでもありませんが、子育て世帯としても大きな負担となっています。

インフルエンザの予防法としては手洗いなどの一般的な予防法のほか、インフルエンザワクチンの接種が有効です。インフルエンザワクチンの接種では100%予防できるものではないことが課題ではありますが、重症化が防げるという点では、十分に効果が認められています。

そして、インフルエンザワクチンは2回接種が有効とされており、その費用が高額であるため、兄弟姉妹のいる家庭においては、その負担は大変重いものであります。

以上のことから、インフルエンザ予防接種に係る費用の助成をお願いいたします。

## 第4 夜間・休日診療の体制の充実に関する要望

### 【要旨】

感染症等流行期における夜間・休日診療の体制の充実をお願いいたします。

### 【内容】

冬期においては、インフルエンザ等の感染症流行期が重なることから、受診者が集中し、診療までの待ち時間が長時間にわたる状態が続いております。この待ち時間は体力的に辛く、保護者にとっても、一刻も早く楽にさせてやりたいと思う気持ちはご理解いただけるものと存じます。

また乳幼児は、夜間に突発的に発疹や発熱、けいれんを起こすことがあり、夜間・休日診療所の開設時間外となることも多々あります。

そのため、感染症の流行を少しでも抑え、応急処置を求める保護者の心情に寄り添う施策の実現をどうぞよろしくをお願いいたします。

## 第5 病児、病後児保育施設の充実に関する要望

### 【要旨】

病児、病後児保育の充実をお願いいたします。

### 【内容】

病児、病後児保育施設については、少しずつ増えてきており、環境を改善していただいていることに感謝申し上げます。しかし、長期の休養を要する病の流行期には、すぐに定員がいっぱいになり、切実なニーズはあるものの利用できないということがあります。

長期の休業は保護者本人だけでなく、職場にも大きな負担になります。子育て世帯が多い職場は、流行病のピーク期に複数人休業者が出ることも珍しくなく、社会全体への負担となります。

以上のことから、病児、病後児保育の充実をお願いいたします。

以上